

～リハビリ通信～



患者様が作業療法で作成したぬいぐるみと巾着袋です。作業療法では手芸のほかにも書道や絵画などの作業活動を通してその方の能力やその人らしさを発揮できるようお手伝いをさせて頂いています。また、現在は患者様とともに7月の夏祭りに向けて準備をしたり、4月からダンスの先生に来て頂くなど新たなプログラムも取り入れています。今後も広報誌を通して患者様の作品や作業活動の様子をお伝えしていきたいと思っております。

～お知らせ～

『患者様の食事が変わりました』

平成19年3月1日より病院の給食が日清医療食品株式会社の業務委託となりました。これまでのメニューに加え、新しいメニューも登場しております。患者様に目でも舌でも喜んでいただける栄養満点の食事を提供していきたいと思っております。

栄養管理部長 細谷英雄

『ボランティアさん募集！！』

埼玉森林病院では入浴後のドライヤーかけや手芸などのボランティアを募集しています。お時間のとれる方は是非ご連絡ください。

担当 地域医療連携課 福田



う

き

う

き

編集後記

広報委員会が発足してはや3ヶ月。やっと、やっと第1号の創刊にたどり着きました。広報委員は新聞・広報誌のド素人ばかり！すべてが手探りの状態で多方面の方々にご迷惑をおかけしてしまいました。でもこうして第1号が無事発行できたのも協力してくださった患者様、その他の皆様のおかげです。ありがとうございました。



編集代表 持田 富美子



〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町大字和泉 704

TEL:0493-56-3191 / FAX:0493-56-4831

昭友会ホームページ：<http://www.kokoro.or.jp>

挨拶

埼玉森林病院は当初“地域に開かれた医療の提供”をモットーに昭和52年定床60床の入院施設をかかえる病院として、滑川の地に産声をあげました。

以後第2期3期4期の増改築を経て現在は定床296床の病院として「患者さまのために親身でハートフルな医療の提供」を理念として、更に向上心を持って自己改革に努め、良質な医療の提供

地域に広く開かれた公正な医療の提供

患者さまの立場に立ち、充実したチーム医療と安全な医療環境の提供を基本方針としております。

特に地域の中で) 救急、緊急医療システム整備事業にもとづく入院患者様の受け入れ対応。) 外来相談による入院、地域医療機関からの紹介患者の受け入れ。

) 外来診療による地域住民に対して精神障害のみならず身体疾患(内科、皮膚科、歯科)への対応。健康診断、予防注射体制による地域住民の健康管理への啓蒙など“おらが町の病院”としての役割。) 地域への医療活動への積極的協力(講演、教育啓蒙活動、医療福祉施設での嘱託医、相談業務)また入院患者様に対しましては人権尊重、擁護、プライバシーの保護という職業倫理、更に家族と患者様のニーズを満たし、十分な説明と同意による安心と納得の得られる治療の提供を治療方針とさせて頂いております。

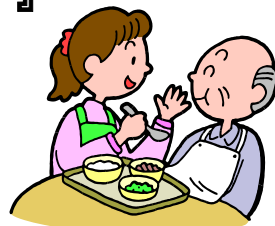
今後の広報活動を通して更に地域に密着して皆様に信頼される病院となるよう努力して参りたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



医療法人昭友会 埼玉森林病院 院長 稲葉 秀邦

今月のくすりばこ

『認知症について』



埼玉森林病院 副院長 磯野 浩



はじめまして。今年の4月から、埼玉森林病院の副院長に就任いたしました、精神科の磯野と申します。以前の職場は、都内にある浴風会病院という老人病院で、認知症を中心とした老年期の精神疾患の臨床に携わって参りました。

そこで、今回は認知症の介護を中心に、基本的な考え方などについて簡単にふれてみます。

認知症とは、物忘れ(記憶障害)があり、日時や場所(進行すれば人物も)がわからなくなり(見当識障害)、物事の理解力や判断力が著しく低下し、そのために日常生活に支障が生じた「状態」と定義されます。老年期にこのような「状態」を呈する代表的な疾患にアルツハイマー型認知症があります。

これら認知症の多くは、いまだ根治的な治療法が無いものが多く、それゆえに、「医療・治療」より以上に、「介護・看護」が重要になってきます。この介護・看護では、「知的な機能の低下から不自由な生活を強いられている認知症の方が、日々少しでも不自由なく、穏やかに過ごせるような支援をする」といった態度が大切です。認知症の方にも、これまで生きてきた、積み重ねてきた歴史があります。個性もあります。それらを含めて相手をよく理解し、「認知症」と十把一絡げにせず、障害を抱えながらも生きている一人の人間として接する姿勢から、どうにもならないと諦めていた問題行動、異常行動を軽減させるヒントを掴めることも多いのです。

最後になりましたが、これまでの経験を生かして、お役に立てるよう頑張っまいますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

不在者投票

平成19年5月5日・19日と不在者投票(埼玉県議会議員、さいたま市議会議員、各市区町村議会議員)が行われました。投票者数は合計7名で、希望の患者様は無事投票を終えることができました。不在者投票は今後も続けていく予定です。



ボランティアコンサート 2月



『都幾川番匠一座夢ちんどん』



平成19年2月14日(水)、ボランティアコンサートが開催されました。『P.C.Dバンド』による演奏と『都幾川番匠一座夢ちんどん』。歌や太鼓の演奏に患者様も大喜びでした。太鼓の音につられて思わず踊りだしてしまうスタッフも・・・。

とても楽しい一日でした。



『P.C.Dバンド』

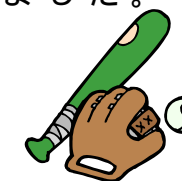
家族懇談会 3月



平成19年3月3日(土)、第1回家族懇談会が開催されました。初めての懇談会にも関わらず、38家族56名という大勢の家族様の参加により、とても充実した内容のものとなりました。一部発言が聞き取りにくいというご意見もあり今後の課題として考えていきたいと思っております。次回は9月に開催を予定しています。

ソフトボール大会 5月

平成19年5月10日(木)、熊谷市総合グラウンドにて県北ソフトボール大会が開催され当院からもソフトボール好きな患者様が参加されました。当院は7チーム中、第3位と大健闘！おつかれさまでした。



『フレイボール!!』

アニマルセラピー 5月



平成19年5月10日(木)、動物指導センターのボランティアの方々によるアニマルセラピーが行われました。かわいい子犬から大きな成犬が患者様お1人お1人と触れ合いました。患者様からも「かわいーい！」と大好評でした。

